

未来を担う子どもたちに夢と希望を！

山形県教育委員会

子どもたちも素敵な先輩たちも、皆さんを待っています！

東海林 湧起 先生 (令和2年度採用・東根市立東根小学校教諭)

教員になって3年。困ったことがあると一緒に悩んでくれる先生方、毎朝見守り活動で子どもに声をかけてくださる地域のみなさん。山形は、人と人との温かなつながりが深いところです。私は、同僚の先生方や地域・保護者の方に支えられながら、日々、やりがいを感じています。



私は今、社会科に力を入れています。「こんな秘密があったのか」と子どもが驚いたり、「もっと謎を解決していいですか」と意欲的に学習に取り組んだりする姿を見ると、教師の原点である「教えることの楽しさ」を感じます。私の想像をはるかに超える考え方や問い合わせから生まれたときは、私自身もともに探究し、課題が解決できた時は子どもと一緒に大喜びします。

教師は子どもの未来を支える仕事です。山形県の教員を目指しているみなさん、山形の、そして世界の未来を切り開く子どもたちと一緒に育てていきましょう。

佐藤 早希 先生 (令和元年度採用・新庄市立新庄中学校教諭(数学))

「数学が好き」、「数学が楽しい」という生徒で学校が溢れることが数学教師としての私の目標です。数学が苦手な生徒から、「今日の授業よく分かって、楽しかったです」という言葉を聞いたとき、更に子どものために頑張ろうという気持ちを強く持ちました。そんな授業を1時間でも多く行うため、研修に参加したり、先輩の先生方からアドバイスをいただいたりしながら授業づくりを頑張っています。

また、担任として生徒と共に地域の行事に参加することも私のやりがいの1つです。山形県の学校は、地域の行事に積極的に参加することができる環境が整っており、人と関わる機会が多くあります。中学校3年間で様々な人と関わり、大きく成長する生徒を見届けられることがとても嬉しいです。

大変なこともありますが、心を込めて取り組むことのできる仕事です。山形県の生徒たちを共に支えていきましょう！



古原 穂乃香 先生 (平成29年度採用・県立長井高等学校教諭(国語))



卒業後の進路について生徒一人ひとりと向き合って一緒に考える時間が充実していて私は好きです。無限の可能性を秘めた生徒たちには、悩みながらも歩みを進めようとする力強さがあります。そんな生徒たちから学ぶことも多く、自分自身も成長できる、それがこの仕事の魅力です。部活動では、日々努力を重ねる生徒を一番近くで応援し、時には共に汗を流すことで喜びも悔しさも共に分かち合います。目を輝かせて本気で何かに取り組む生徒の姿には何度も心打たれました。そんな私は現在、授業で生徒の心を掴む教員になるべく、日々奮闘中です。

まだまだ悩むことも少なくありませんが、教員として初めての卒業式でもらった「将来いい大人になって先生に会いに行きます」の言葉を支えに今日も教室へ向かいます。一緒に、未来をつくる人づくりをしませんか？

松田 知也 先生 (令和元年度採用・県立楯岡特別支援学校教諭)

特別支援学校の魅力は、子どもたちに合わせたコミュニケーションの形を考えていくところです。やり取りができ、学習への理解につながったときは、仕事のやりがいを感じます。また、授業後に「分からぬところが、少しずつ分かってきた。」と生徒から言われたときは、成長をうれしく感じました。

現在は授業づくりに力を入れています。手立てを通して「分かった。できた。」の経験を積み重ねることができる授業にするため、生徒に合った補助具の検討や視覚支援の作成に取り組んでいます。

子どもたちに合わせた授業設定や教材の工夫に苦労するときもありますが、やりがいも大きく感じられる仕事です。山形県の教員を目指してみませんか。



伊藤 陽奈恵 先生 (令和2年度採用・遊佐町立吹浦小学校養護教諭)



小学校では、子どもたちの「できた」の声がたくさん聞こえ、何事にも挑戦し成長していく姿を間近で見られることに、喜びを感じます。

私は、子どもの変化やサインに気付けるように、校内の見回りをしています。休み時間は子どもたちのありのままの姿が見られるため、子ども同士のかかわりなどを見て日頃の様子を把握するようにしています。けがの手当や悩みの相談、「次は何の授業?」などの何気ない会話の後、「ありがとうございました」と言って笑顔で教室に戻る子どもを見ると、養護教諭としてのやりがいを感じます。

子どもたちの心身の健康のために適切な見極めや判断力が求められる仕事ではありますが、子どもたちや保護者の方々、周りの先生方に支えていただきながら毎日楽しく過ごしています。山形県の未来を担う子どもたちと一緒に育てていきましょう!

鈴木 梨菜 先生 (平成29年度採用・高畠町立糠野目小学校栄養教諭)

栄養教諭は、子どもたちの心と体の健康や成長を支える大きな役割を担っています。学校に一人しかいない職種であるため、調理師をはじめ、先生方や食材を届けてくださる地域の方々と連携しながら、食育の基本となる「安全・安心でおいしい学校給食の提供」のために日々の仕事を頑張っています。

現在私は、子どもたちが食べることの楽しさや大切さを感じ、食に関わる人と命のつながりに対する感謝の心を育む食育に力を注いでいます。この目標に向かって子どもたちのために献立を作成し、食育指導の手立てを考え実践する事にとてもやりがいを感じています。子どもたちの変容を見取れることも、大きな喜びです。

子どもたちの命を預かる大きな責任が伴いますが、これからの未来を担う子どもたちのために、ぜひ一緒に仕事をしましょう!



教員選考試験に関する問合せ先

山形県教育庁教職員課

電話 023-630-3406(教員採用担当)

もっと知りたい! という方は山形県のホームページ、教員採用 Twitter をご覧ください



← 山形県ホームページ
(教員選考試験)

教員採用 Twitter →

